

# 果樹研究センター公開セミナーのお知らせ

## — 新しいキウイフルーツ栽培に向けた研究の取組みについて —

本県にキウイフルーツが導入されてから30年以上が経過し、樹勢が衰弱した園地が散見されるうえに、近年、乾燥害や湿害、さらには土壌性の病害による枯死等の被害も多発しているところであります。

このような状況に対応するため、県では平成22年から、国の独立行政法人、県、大学などの関係機関と共同で、シマサルナシを台木として利用した新しいキウイフルーツ栽培に関する研究を進めてまいりました。

この間に関係機関の共同研究で得られました主な成果や技術情報について、今後、現場で役立てて頂くことを目的として、次のとおり公開セミナーを開催いたします。

### セミナーの内容

#### ○室内研修(成果報告会)

～シマサルナシ台木を用いた新しいキウイフルーツ栽培について～

#### ○平成26年産キウイフルーツの病虫害防除のポイント

#### ○キウイフルーツ愛媛育成系統の試食・アンケート

#### ○パネル・実物展示

#### ○キウイフルーツの栽培技術や病虫害対策の技術相談



### 室内研修の内容

- ① シマサルナシの特性とキウイフルーツ台木への応用  
香川大学 片岡郁雄 教授
- ② シマサルナシ台木キウイフルーツの初期生育  
愛媛果樹研究センター 宮田信輝 主任研究員
- ③ シマサルナシ台木を利用した成木の特性  
香川農試府中果樹研究所 山下泰生 主席研究員
- ④ 現地ほ場におけるシマサルナシ台苗木の生育実証の状況  
東予地方局今治支局産地育成室 村上要三 係長

参集者：県内果樹生産者、農業団体職員、市町・県・国等の関係職員等

◎開催日時：平成26年1月20日(月) 13:30～16:00

◎開催場所：松山市下伊台町1618

農林水産研究所 果樹研究センター

TEL: 089-977-2100